

## 事例 No.14 秋田中央木材市場（秋田県秋田市）

【記事作成：2025年3月】

### 事業者

【事業者】 秋田中央木材市場株式会社

【事業者分類】 民間事業者

### 導入施設

【導入施設分類】 事務所、融雪

【導入施設名】 秋田中央木材市場

【所在地】 秋田県秋田市

### 取組概要

【設備導入年度】 2024年5月

【事業概要】 林業ビジネスと地域経済の活性化を試したい、年々薪ストーブの肉体労働がきつく感じる、灯油や電気料金の高騰といった理由からバイオマスボイラーを導入。

### バイオマス設備導入前の状況

【既存熱源】 電気、灯油、薪ストーブ

【燃料消費量】 灯油 1,105 ℓ/年、電気 2,388kWh/年、薪 3,240kg/年（108日/年）

【燃料代】 灯油 118,235 円/年（107 円/ℓ）、電気 86,923 円/年（36.4 円/kWh）  
薪 97,200 円/年（30 円/kg）

### バイオマス導入設備

【導入設備】 屋外型木質温水器

【導入台数】 1台

【設備仕様】

- ①ボイラーメーカー：アイジャスト（輸入メーカー）※製造メーカーは非公開
- ②型番：暖ZO
- ③ボイラー出力：70kW
- ④着火方法：手動着火

【用途】 暖房、融雪

【蓄熱タンク又は貯湯タンク】 貯湯タンク 1,249L（本体に内蔵）

## バイオマス燃料

---

【種類】 木材全般

※針葉樹、広葉樹、皮付きなどなんでも良い

【燃料水分】 指定なし（乾燥不要、生木も可）

※装置の燃焼室が大きく、燃料は長時間炉内に入っていることで乾燥してしまう

【燃料形状】 長さ 1m 以下、人が持てる程度の重さと形

※丸太、玉切り、割った木、根などなんでも良い

【燃料消費量】

計画値：－

実績値：35kg/日（2025 年 1 月）

【燃料調達方法】 原木市場、産地所有者から調達

## バックアップ設備

---

【設備種類】 既存の暖房装置（灯油ストーブ、電気エアコン、薪ストーブ）

## 設計時のポイント

---

- ・冬でも快適に仕事が可能なように既存の部分暖房から 24 時間全館暖房へ切り替えた
- ・単独で屋外に設置できるので付属建造物が不要で、設置コストは基礎工事と配管用の掘削のみ
- ・燃料も特別な貯蔵庫や収納施設が不要

## バイオマス設備の運用（計画・実績）

---

【バイオマスボイラー運転計画】

① 1 日の運転計画：24 時間全館暖房運転

② 季節変動：冬から春まで連続運転

【運転状況】

現在、試運転中

## 費用

---

【イニシャルコスト】

◆総事業費：1,055 万円

◆事業費内訳：

機械設備工事費：210 万円

ボイラー本体価格 800 万円

電気設備工事費：25 万円

建築工事費：0万円

試運転・調整費：20万円

◆補助金：なし

【ランニングコスト（運用状況）】 ※現在、試運転中のため来春以降にデータ更新予定

①木質燃料購入費：－

②電気代：－

③点検費：－

④メンテナンス費：－

⑤維持費：－

⑥測定費：－

⑦灰処理費：－

⑧化石燃料購入費：－

⑨その他：－

## 投資回収年数

---

計画値：4年から8年

## 運用後の実績

---

－

## 導入効果

---

－

## 今後の取組予定や課題

---

－

## 問い合わせ先

---

株式会社アイジャスト

電話：03-6659-2176 メールアドレス：info@ijustinc.co.jp

## 本事業に関する Web サイト

---

<http://ijustinc.co.jp>



ボイラー外観





燃料置き場



炉内の様子

---

※本記事は、アンケートおよびヒアリング調査をもとに日本木質バイオマスエネルギー協会が作成したものです  
※各項目の「-」は未回答または非公表のものです